

EXEO REPORT

2021年度(2022年3月期)第2四半期

Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリングを
すべての未来へ

EXEO
エクシオグループ株式会社

証券コード:1951



協和エクシオは
「エクシオグループ」へと社名を変更し、
新たな成長へと舵を切りました。

代表取締役社長 船橋 哲也

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別なご支援を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々をはじめ、甚大な影響を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、最前線で尽力されている医療関係者をはじめとする多くの皆様に心より感謝の意と敬意を表します。

さて、当社グループの2021年度(2022年3月期)第2四半期連結累計業績の概要についてご報告申し上げます。

2021年度(2022年3月期)の第2四半期連結累計業績の概要

当第2四半期連結累計期間(2021年4月1日~2021年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状態が継続し、今夏からの第5波の感染拡大が落ち着いたことによる景気回復への期待はあるものの、半導体不足などのサプライチェーン毀損による影響や海外経済の下振れリスクなどに十分注意を要する状況が続いております。

当社の事業領域である情報通信分野におきましては、特にNCC各社による積極的なモバイル基地局投資が継続しているほか、コロナ禍による在宅時間の増加によりデジタル活用が加速しており、オンラインを利用したサービス展開による更なる通信需要が増加していく見込みです。また、9月のデジタル庁発足により、行政システムのデジタル化に向けた投資が積極的に展開されると想定されます。建設分野におきましては、コロナ禍により抑制傾向であった民間設備投資は持ち直しの傾向がみられ、政府建設投資についても、大規模震災等への対策を含めた国土強靱化の加速のため堅調に推移する見通しです。

このような事業環境のなか、当社グループは、新型コロナ

ウイルスワクチンの職域接種をいち早く実施するなど慎重かつ柔軟な事業運営を行っており、通信キャリア事業では、テレワークによる光回線需要の増加やモバイル分野における5Gをはじめとする基地局等インフラ構築に対して効率的に対応を実施するとともに、都市インフラ事業では、大規模データセンター構築案件を順調に獲得する一方、将来の再生可能エネルギー関連の受注拡大に向けて、昭和電線ホールディングスと提携し、送電網接続技術者の育成を開始しました。システムソリューション事業では、テレワーク拡大等働き方改革に応じたオフィス環境関連システムの構築のほか、昨年度に引き続き、文教系のお客様に対しても積極的な営業活動を展開してまいりました。グローバル分野におきましても、通信建設分野を中心に各国のロックダウンの影響を受けたものの、新規ビジネスの継続的な展開により、事業基盤の確立に向けた取り組みが着実に進展しております。

当社は、2021年7月、新組織「人財開発部」を設置し、事業要請に基づく人財の確保と技術力の強化とともに、オープンイノベーションを推進できる人財育成を推進し、持続可能なグループ成長を目指してまいります。

なお、当社は、グループ会社とともに経営リソースと技術力を結集して新たな価値を創造し、さらに大きく成長したいという思いを込め、2021年10月1日に「エクシオグループ株式会社」に商号を変更しました。引き続き、「2030ビジョン」および「中期経営計画(2021~2025年度)」の達成に向けてグループ一丸となって努力してまいります。

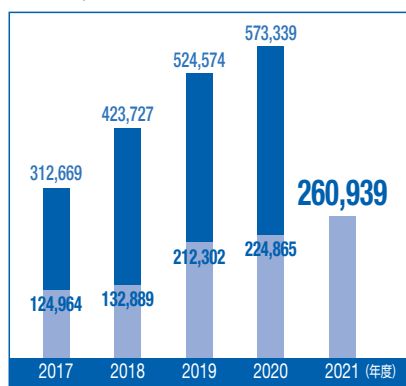
最後に、年間配当金につきましては、2020年度は1株につき82円とさせていただきますが、2021年度は6円増配のうえ、期末に2円の記念配当を実施し、1株につき90円とさせていただきます。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



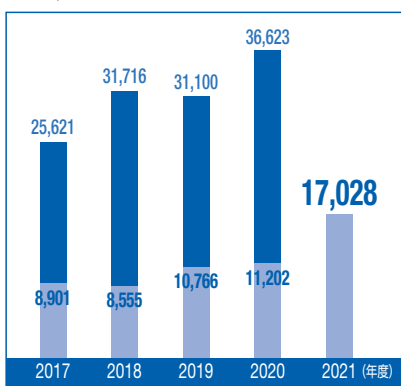
2021年度(2022年3月期) 第2四半期連結累計業績

受注高	3,042 億円	前年同期比	105.8%
売上高	2,609 億円	前年同期比	116.0%
営業利益	170 億円	前年同期比	152.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	111 億円	前年同期比	149.8%

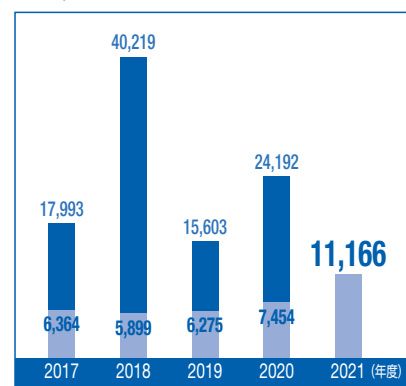
売上高(百万円)
260,939 百万円



営業利益(百万円)
17,028 百万円



親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)
11,166 百万円



セグメント別状況

EXEO エクシオグループ 注

受注高 2,082 億円 前年同期比 108.3%
売上高 1,760 億円 前年同期比 115.7%

C-CUBE シーキューブグループ

受注高 411 億円 前年同期比 119.3%
売上高 363 億円 前年同期比 127.9%



西部電気工業グループ

受注高 297 億円 前年同期比 93.6%
売上高 264 億円 前年同期比 108.1%



日本電通グループ

受注高 250 億円 前年同期比 86.3%
売上高 220 億円 前年同期比 111.3%

注 セグメント別状況におけるエクシオグループには、シーキューブグループ、西部電気工業グループ、日本電通グループは含んでおりません。

令和3年度「工事成績優秀企業」に認定

当社は、国土交通省東北地方整備局から、令和3年度「工事成績優秀企業」として認定を受け、昨年に続き2年連続2回目の認定となりました。

本制度は、公共工事の透明性の一層の確保、民間事業者の技術力の一層の向上を図るため、過去2カ年に完成した東北地方整備局所管の土木工事における工事成績評定の結果について、企業ごとの工事成績評定の平均点を算出し、特に工事成績が優秀な企業を工事成績優秀企業として認定しているものです。

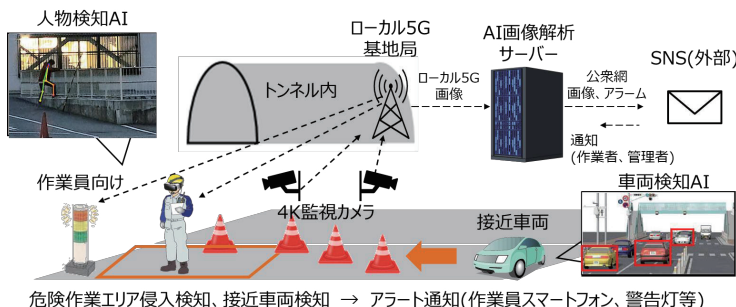


ローカル5Gを用いた初の総務省選定実証実験を共同実施

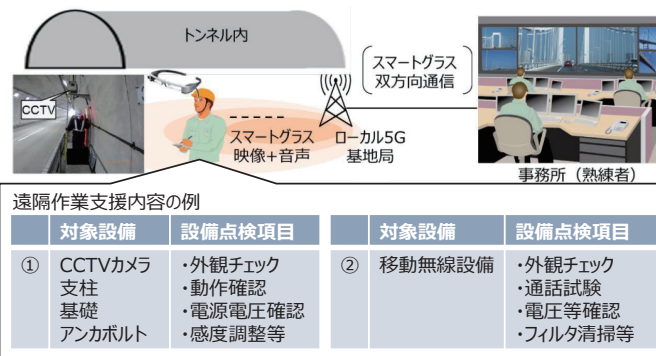
エクシオグループ株式会社、中日本高速道路株式会社、株式会社日立国際電気、AMECコンサルタンツ株式会社は、ローカル5Gを活用した高速道路トンネル内メンテナンス作業の効率・安全性向上に関する開発実証（以下「本実証実験」）を実施します。

本実証実験は、総務省の「令和3年度 課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」に選定されたものであり、高速道路でローカル5Gを用いた総務省選定の実証実験としては初めてになります。

4Kカメラ映像とAI画像解析を用いた作業員の安全確保



スマートデバイスを用いた遠隔作業支援



現場作業員～事務所間 遠隔作業支援

洋上風力発電に関する電力工事業業の業務提携(昭和電線HD株)

当社と昭和電線ホールディングス株式会社（代表取締役社長長谷川隆代、以下「昭和電線HD」）は、2021年9月より、洋上風力発電に関する電力工事業業について業務提携（以下「本業務提携」）を開始いたしましたのでお知らせします。

近年、我が国においては、カーボンニュートラルを実現する上で再生可能エネルギーの主力電源化は最重要の課題と考えられており、中でも洋上風力発電はその切り札として注目されています。既に、国を発注者とする複数の導入計画も公表されており、洋上風力発電を取り巻く市場は今後益々拡大していくことが見込まれています。

ここに、両社グループのめざすべき事業戦略の方向性が合致し、エンジニアリング会社として豊富な実績を有するエクシオグループと、電力ケーブル・関連部品の製造販売と施工技術に実績を有する昭和電線グループが、本業務提携を通じて、今後本格化する再生可能エネルギー分野における事業拡大をともにめざしていきます。



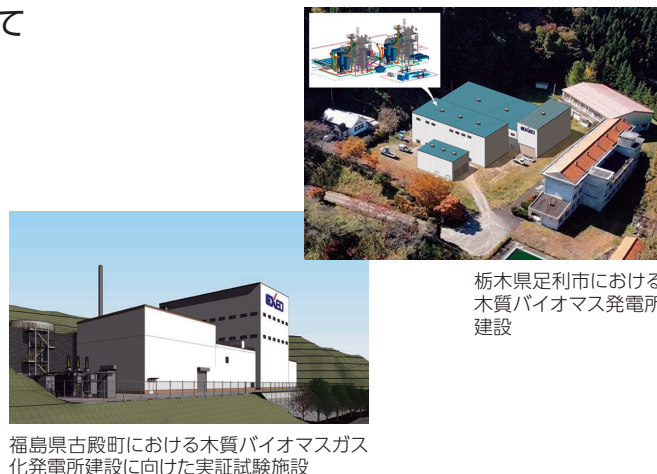
／ 再生可能エネルギー由来電力の導入について

当社は、10月1日より、本社ビル、東京総合エンジニアリングセンタ、東北支店など国内38カ所の事業所に実質再生可能エネルギー由来の電力を導入しました。この導入により、当社における総電力使用量の約50%が再生可能エネルギー由来となり、CO₂排出量削減に大きく寄与します。

／ グリーンボンド（無担保社債）の発行について

当社は、国内市場においてグリーンボンドの発行を予定しており、福島県古殿町・栃木県足利市の木質バイオマスプラント建設に資金を充当しクリーンエネルギーによる地球温暖化防止に向けた循環型社会の実現に貢献してまいります。

2021年5月に発表した「2030ビジョン」において、当社グループのめざす社会のひとつとして「カーボンニュートラルな社会」を掲げており、これまでの事業において培ってきた様々な領域におけるエンジニアリングを活かした事業を積極的に推進していくことを通じ社会課題の解決に取り組んでいます。



／ 新しい農業のカタチへの挑戦—地域共生の取組み—

主要子会社のシーキューブが、ICTを活用したスマート農場で高糖度ミニトマトの生産販売を実施

2018年度に新規事業として農業に参入し、自社農場の「シーキューブさかほぎ農場」にてミニトマトを栽培しています。シーキューブさかほぎ農場の「スイートキューブ」は、しっ



AIを活用した収穫量予測など（実証実験中）

かりした果肉の心地よい食感と、ぎゅっと濃縮されたうま味が特徴である平均糖度8度以上の高糖度プレミアムミニトマトです。余分な水分や雑菌を通さない特殊なフィルムを用いてトマトが本来のうま味を生み出す環境を作り出す農法で、高糖度・高品質かつ安全安心なミニトマトを食卓へお届けしています。

シーキューブでは、高齢化による農家の担い手不足など農業が直面する課題に対して、ICTを活用して課題を解決する新しい農業のカタチをめざしています。例えば、センサーやAI、ロボット技術等などの先端技術を活用して、「生産の安定化」・「熟達者ノウハウの見える化」・「作業の効率化」の実現に向けて取り組んでいます。

その中のひとつとして、AI画像認識による収穫量の予測があります。カメラで撮影した苗の画像を「AI」で解析し、1～2週間先の収穫量を予測します。実用化されると、天候や生育の具合により毎週変動する収穫量を事前に把握できるようになり、販売店への無駄なく安定した供給が実現す

るとともに、収穫作業スタッフのシフト調整など栽培コストの最適化も図れるようになります。

食糧自給率の低下や農家の高齢化など日本の農業が転換期を迎えようとしているなかで、ICTを活用して農業事業としての基盤の確立をめざしています。

SWEET CUBE

トマトの常識を超えた!この甘さにきっと驚く
高糖度プレミアムミニトマト
「スイートキューブ」



【取扱店】※販売期間1～6月予定

大丸東京店、高島屋新宿店、西武池袋本店、
伊勢丹新宿店、高島屋玉川店、そごう横浜店、
松坂屋名古屋店 等

※いずれも青果売り場

シーキューブさかほぎ農場ホームページでは、
農場のこだわりや、おいしさの秘密などをご紹介
しています。



お問合せ
シーキューブ 経営企画部（アグリプロジェクト 販売チーム）
Tel: 052-332-8012

会社概要

会社概要 (2021年10月1日現在)

商 号 エクシオグループ株式会社
EXEO Group, Inc.

設 立 1954年（昭和29年）5月17日

資 本 金 68億8千8百万円

従業員数 連結 14,814名/単独 4,186名

本 社 東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号

西日本本社 大阪府大阪市中央区内本町二丁目2番10号

事 業 所 支店：13 営業所：22

役員 (2021年10月1日現在)

代表取締役社長	船橋 哲也	取 締 役	小原 靖史
取締役常務執行役員	黒澤 友博	取 締 役	岩崎 尚子
取締役常務執行役員	光山 由一	取 締 役	望月 達史
取締役常務執行役員	樋口 秀男	取 締 役	吉田 佳司
取締役常務執行役員	三野 耕一	常 勤 監 査 役	作山 裕樹
取締役常務執行役員	浅野 健志	常 勤 監 査 役	諏訪部正人
取締役常務執行役員	坂口隆富美	監 査 役	荒牧 知子
		監 査 役	山田眞之助
		監 査 役	高橋貴美子

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式総数	117,812,419株
株主数	23,001名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	14,932	13.47
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	11,891	10.73
エクシオグループ従業員持株会	4,274	3.86
住友生命保険相互会社	2,296	2.07
住友不動産株式会社	2,081	1.88
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,941	1.75
株式会社日本カストディ銀行・ 三井住友信託退給口	1,834	1.65
株式会社かんぽ生命保険	1,605	1.45
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・ 住友電気工業株式会社退職給付信託口)	1,500	1.35
株式会社日本カストディ銀行(信託口7)	1,465	1.32

(注) 当社は、自己株式を6,960千株保有しておりますが、上記の表には含めておりません。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定 時 株 主 総 会 毎年6月開催

基 準 日	定時株主総会	毎年3月31日
	期 末 配 当 金	毎年3月31日
	中 間 配 当 金	毎年9月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して 定めた日	

株主名簿管理人
及び特別口座の
口 座 管 理 機 関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063
〈郵便物送付先〉 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〈電話照会先〉 ☎ 0120-782-031

〈インターネット〉 [https://www.smtb.jp/personal/
ホームページURL](https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/) procedure/agency/

公 告 の 方 法

電子公告 (<https://www.exeo.co.jp>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって
電子公告による公告をすることができない場合は、
日本経済新聞に掲載。

毎年3月末日現在の当社株主名簿に記載
または記録された**1,000株以上保有の**
株主様を対象にクオカードを贈呈いたし
ます。

株 主 優 待

- 保有継続期間3年未満：1,000円相当
- 保有継続期間3年以上：2,000円相当

※保有継続期間の認定は、3月末日を基準とさせていただきます。

※発送時期は、毎年1回、当社定時株主総会終了後の6月下旬とさせていただきます。

単元（100株）未満株式の買取・買増請求の ご案内について

単元未満株式につきましては、市場で売買することができませんが、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

【単元未満株式の買取請求】

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取を請求することができます。

【単元未満株式の買増請求】

当社に対して、単元株式に不足する株式数の市場価格による買増しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて100株にすることができます。

単元未満株式買取・買増請求の手続につきましては、下記の電話照会先にお問い合わせください。

☎ 0120-782-031

株式会社 協和エクシオ は、 エクシオグループ株式会社 に 生まれ変わります。

はじめは、1954年。

「協和電設」としてその第一歩を踏み出した当社は、
電設や通信建設にとどまらない領域に挑むべく、
ラテン語で「殻を破って外へ出る」という意味の“EXEO”を社名とし、
今日まで成長を遂げてきました。

そして、この10月1日をもって、
私たち協和エクシオは「エクシオグループ」へと社名を変更し、
新たに大きく舵を切ります。
お陰様でグループ企業は100社を超え、
事業領域も大きく拡大した今、
そこにあるのは、グループの一人ひとりの持つ力を結集し、
一体となって未来を目指すという強い意志です。

時は2021年。世界は大きな変革の時を迎えています。
ウイルスによる未曾有の危機。
ダイバーシティに、環境問題。
SDGsが浸透し、社会の意識が刻一刻と変化する中、
課題は山積みです。

しかし、視界は良好です。
なぜなら、私たちには力がある。エンジニアリングという繋ぐ力が。
社会を繋ぎ、世界を、人を繋ぎ、
もっと大きなひとつの力を生み出す力が。

だからこそ、描きたい未来があります。

エクシオグループが誇るイノベーションと
エンジニアリングの技術でしか描けない、たしかな未来が。

Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリングを
すべての未来へ

ひとつなぎの力。

エクシオグループが2030年に目指す4つの社会

カーボン ニュートラルな社会

メガソーラー、バイオマス、今後本格化する
洋上風力などの再生可能エネルギープラ
ントを構築し、最適化されたエネルギーマ
ネジメントシステムによりあらゆる次世代エ
ネルギー利用の可能性を繋ぐ。

健康で生き生きと 暮らせるスマートな社会

老朽化したインフラを再生し、高度な通信・
ICT技術で都市やオフィスはスマート化。
超高齢化が進展する中で、医療や行政な
どの現場が抱える課題解決へ様々なシス
テムとサービスで繋ぐ。

グローバルで多様性を 享受する社会

多様なクラウドサービスや金融サービスを
支えるフィンテック技術で世界中にビジネス
の可能性を拡大し、場所や時間、人種や
ジェンダーにとらわれない自由な働き方を
繋ぐ。

貧困・格差が 解消される社会

途上国でのインフラ整備、現地で雇用
創出、技術者育成をはじめ、担い手不足
が深刻な第1次産業の活性化や必要な
学びが誰でも均等に与えられる学習環境
を最新のICTサービスで繋ぐ。

スペシャルサイト公開中！

エクシオグループ



EXEO

エクシオグループ株式会社

EXEO
エクシオグループ株式会社

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号
TEL.03-5778-1111 (代表) <https://www.exeo.co.jp>



UD FONT
by MORISAWA
見やすいユニバーサルデザインフォント
を採用しています。